



土本 昌幸 ③

4年間の最優先の取組「安全・安心の街づくり」3月11日に発生した東日本大震災は災害対策の重要性を再認識させられました。加西市も山崎断層による地震の発生が予測されており、教育施設などの耐震化や避難所・道路網の整備や避難体制の充実により、災害に強い街づくりを早急に実現する必要があります。また、災害の発生に備えて被災者支援システムの導入も発生前に行う必要があり、最優先に取り組んで参ります。



中右 憲利 ①

【趣味】
琉球空手古武道（時々沖縄へ修業に行きます）
【好きな言葉】
・継続は力なり
・何も咲かない冬の日には下へ下へと根を伸ばせ、やがて大きな花が咲く
【議員としての姿勢】
・十分な調査等により、信念を持って発言し行動します。
・無駄な議論を避け、少しでも加西市をよくする「実現する」活動を行います。
・頼まれたこと、相談されたことに対しては、迅速、誠実をモットーに取り組みます。



長田 謙一 ①

議員としての責任の重大さを痛感する毎日です。33年間勤務した、金融機関の仕事が議会で役立つように「考動」行動し、市民の目線に立ち少子高齢化に対し地域医療・福祉の充実、子育て支援等安心して住める加西を目指して参ります。又、加西インター周辺の活性化を推進しながら、元気ある加西市を取り戻すように市民の声を市政に反映させる代弁者として、粉骨砕身で全力を傾注して責務を果たす所存です。仕事は自分で探して創り出すものであり、与えられた仕事だけやるのは許す事が出来ません。今後とも、力強いご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。



深田 真史 ①

「どのように答弁を引き出すのか?」、「自分の提案を受け入れられるようにするには?」を考え、感情的・近視眼的ではなく、理論的・戦略的に議論し、政策を進めていかねばなりません。そのためにも、日々の研究や調査の必要性を感じます。一部の意見に流されることなく、ブレることなく、わたしたちの将来を真正面から見据えながら、行動していきます。若者が勇気と希望を取り戻し、誇りある日本・加西を一緒に創っていきましょう!



別府 直 ②

議員として、市長が公約で掲げられたことのチェックをしっかりと行います。施策実現の財源確保について、特に市民の関心の高い総人件費の2割削減についてはこの実現なくして重要な施策ができない程大事なポイントであり、改革の流れを止めることなく、市民負担を増やさないようにする為にも必要不可欠であると考えます。又、将来の加西市を見据え調査研究も行い、市民の皆様のご意見ご要望と共にしっかりと提案して参ります。



松尾 幸宏 ①

35年間の営業経験と会社経営経験を基に、市民目線、市民感覚そして経営感覚を持って魅力ある加西の街創りに改革を実行して参ります。また西村新市長の下、市民、議会、行政、企業が丸となり、それぞれの立場での5万人都市加西の再生に取り組みれば必ず達成できると確信しております。「なせば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」夢はイメージを持って努力すれば必ず叶います。私も妻を前に、毎日晩酌をしながら加西の未来について熱く語っております。



三宅 利弘 ③

【生年月日】
昭和22年1月19日生まれ 64歳
【役職】
建設経済厚生委員長
加古川西部土地改良区副理事長
【私のモットー】
市民の声を市政に届けること。
2期8年間の経験を生かし市民のニーズに答えてまいります。
【主な取り組み】
子育て支援、保育施設の充実、介護、福祉問題、道路問題(国道372号バイパス、市道の整備)農業問題(集落営農の推進と認定農家との共生)



森田 博美 ④

補選を入れて4期目の任期を与えていただきました。ご期待に応えて、今期も「人の世に熟あれ!人間に光あれ」(水平社宣言)を実現するまちづくりをめざして頑張ります。厳しい社会経済状況の中にあっても、国と県の動向をしっかりと見極めながら、車の両輪にたとえられる議会と行政の関係をわきまえて、互いの英知を結集させて、取り巻く課題を確実に乗り越えていく所存であります。加西のために真剣に、全身全霊をかけて取り組みますので変わらぬご支援とご指導をお願いします。



森元 清蔵 ⑥

市議会で決定した意思は、市民の決定した意思とみなされるだけに、市民の思いの把握に努め、責任ある決定を行います。加西市議会基本条例に基づいて、市民の皆さんに信頼される議会をつくり、市民、議会、行政が丸となって諸課題の解決に努力していきます。弱い立場の人々が安心して暮らせる、住みやすい加西市を着実に実現するためにかんばります。